

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 8 月 23 日 (2007.8.23)

【公開番号】特開 2006-27236 (P2006-27236A)
 【公開日】平成 18 年 2 月 2 日 (2006.2.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-005
 【出願番号】特願 2004-213410 (P2004-213410)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 7 月 6 日 (2007.7.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録媒体上に付着させた紫外線硬化型インクに紫外線を照射する紫外線照射装置であって、

紫外線を出射する複数の半導体発光素子と、これらの半導体発光素子を支持する素子支持手段とを備え、

前記素子支持手段は、複数の半導体発光素子相互の照射域が略隣接状態に集合して広域の照射域を形成するように、複数の半導体発光素子相互の光軸を略平行に揃えた状態で支持し、

前記素子支持手段によって支持された半導体発光素子は、出射する紫外線の波長帯が異なる 2 種以上の半導体発光素子が所定の順番で並ぶ構成としたことを特徴とする紫外線照射装置。

【請求項 2】

前記複数の半導体発光素子相互の照射域の略隣接状態において、所定の半導体発光素子の照射域は、該半導体発光素子とは異なる波長帯の半導体発光素子の照射域と隣接していることを特徴とする請求項 1 に記載の紫外線照射装置。

【請求項 3】

前記複数の半導体発光素子相互の照射域の略隣接状態において、所定の半導体発光素子の照射域は、該半導体発光素子とは異なる波長帯の半導体発光素子の照射域と、前記記録媒体の送り方向で隣接していることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の紫外線照射装置。

【請求項 4】

前記複数の半導体発光素子相互の照射域の略隣接状態において、所定の半導体発光素子の照射域は、該半導体発光素子とは異なる波長帯の半導体発光素子の照射域と、前記記録媒体の送り方向と垂直方向で隣接していることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の紫外線照射装置。

【請求項 5】

前記半導体発光素子が、紫外線発光ダイオードであることを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の紫外線照射装置。

【請求項 6】

前記複数の半導体発光素子を支持した素子支持手段が、紫外線硬化型インクを使用するインクジェットプリンタの記録ヘッドの近辺に装備されたことを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の紫外線照射装置。